



# 人生いろいろ思い出あれこれ

※原文のまま掲載しています。

## 夫婦円満の秘訣は何ですか？

- ・相手への思いやりだと思います。朝早く起きて二人で散歩を毎日続けています。お互いに体調に気を配って楽しく暮らしております。
- ・お互い理解し助け合い、頼り頼られて、相手を大事に思っ毎日常健康で暮らす事。
- ・たまには意見の相違もありますが、根底にあるのはお互いに対する思いやりと感謝の気持ちです。
- ・お互いに個性を尊重し、お互いの行動に干渉しないこと。物事を前向きに捉え、プラス思考で後悔しないこと。
- ・円満か定かではありませんが、理想としてはお互いに日々感謝の気持ちを忘れずに、過ごしていきたいです。

## 健康の秘訣は何ですか？

- ・暴飲暴食を慎み、多くの人との交流を深めることに留意しています。また、物事にくよくよしないよう努めています。
- ・余り物事に対してくよくよしない。ほがらかで、明るい毎日を送りたい。常に心掛けて…。

- ・一日が終わり好きな肴、旨い酒、これが一日の癒し、そして明日への活力です。又仕事を通じて、筋力の低下をしないよう心がけています。
- ・美しい草花や野菜を育て日々作業出来る事に感謝している。曲がったきうり、ひびわれたトマトでも自分で育てた野菜は愛しい。大地の恵みに感謝し生きている。
- ・体の老化に合わせて、無理なく、出来る事に励む。気候に合わせて体調の管理をし、しっかり食べる。多くの人とのふれ合いと農作業・花作り・趣味の俳句。

## 人生の中でもっとも印象に残っていることは何ですか？

- ・終戦の年、春東京の焼野原を見てきた、食べ物がなかったことであった。
- ・子供時代に麦畑や桑畑を走り回って、親や近所の人に怒られたこと、懐かしい思い出です。
- ・子育て中の悲喜こもごもが今思えば充実していた思い出多い時だった気がします。
- ・子供の時、学校の遠足で江の島に行つて、初めて海を見て感激しました。夫と365日、雨の日も、雪の日も一緒に畑仕事をしたことです。

## あの頃は・・・

参加者のお生まれになった頃(大正8年〜昭和13年)の主な出来事を掲載します。

1919年(大正8年)	東京節流行
1920年(大正9年)	第1回国勢調査
1923年(大正12年)	関東大震災
1925年(大正14年)	日本初のラジオ放送
1927年(昭和2年)	金融恐慌
1929年(昭和4年)	世界恐慌
1932年(昭和7年)	三沢診療所開設
1933年(昭和8年)	ヨーヨー・東京音頭が流行
1934年(昭和9年)	ベープ・ルース来日
1935年(昭和10年)	皆野橋完成
1938年(昭和13年)	根古屋診療所開設